

こたえ

「幹」を書こう

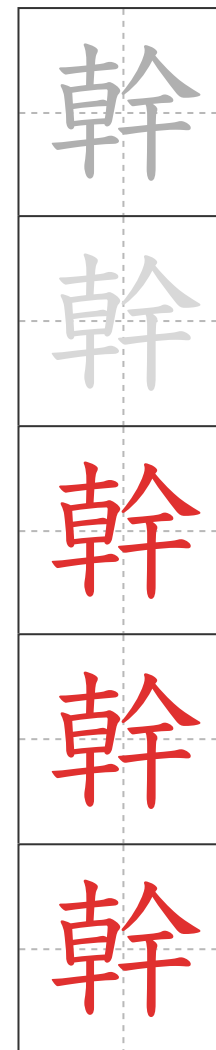
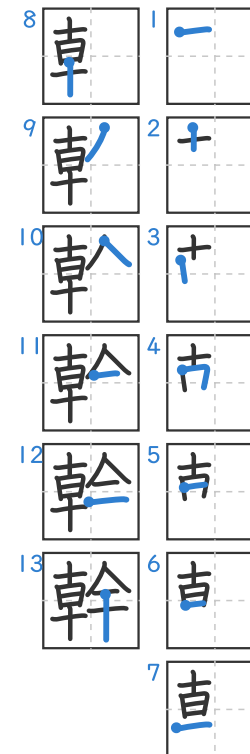
きそ
基礎 ⑥

幹

13画

部首 干
(かん)音
カン訓
みき意味
木のみき。また、中心。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。

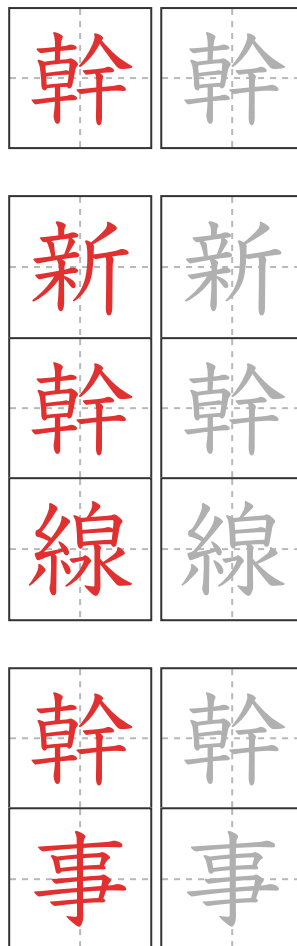


2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 幹 みき 「木の幹。」★ 新幹線 しんかんせん 「新幹線に乗る。」★ 幹事 かんじ 「会の幹事。」根幹 こんかん 「考えの根幹。」幹線 かんせん 「幹線道路。」

みき しんかんせん

かんじ



3 「幹」を使って、文を作ろう。

新幹線に乗って旅行した。

おうちの方へ

- 「幹」は13画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。